

総合型選抜 I

2026 年度入学試験問題

適性検査 (作品制作)

(芸術地域デザイン学部 芸術表現コース 美術・工芸分野)

— 解 答 上 の 注 意 事 項 —

1 「解答始め」の合図があるまで裏の問題は見てはならない。

2 配布物

・問題用紙 (この用紙)	1 部
・作品解説用紙 (400 字詰め原稿用紙)	1 部
・メモ用紙 (アイデア、模擬授業メモ用) A3	3 枚
・ボード (作品用台紙) B3	1 枚
・色紙セット (作品制作用)	1 個
・色鉛筆セット (描画用) 12 色	1 箱
・のり (接着用)	1 個
・木工用ボンド (接着用)	1 個
・ハサミ (造形加工用)	1 個
・マスキングテープ (接着材乾燥までの仮固定用)	1 個
・クリップ (作品と作品解説用紙をとめる)	1 個

3 作品制作には募集要項に記載されている筆記用具【鉛筆 (シャープペンシルを含む)、消しゴム、鉛筆削り (電動式を除く)、コンパス、小型三角定規、直線定規】と、配布された材料、用具を使用すること。

4 問題用紙のほか、持参した道具以外のものは持ち帰らないこと。

問題

自分の実体験や五感を通して考えうる「見えないもの」※をテーマとして一つ設定し、模擬授業を踏まえて美術作品を制作しなさい。

また、その「見えないもの」について、作品解説用紙にタイトルと解説文を400字以内で書きなさい。

(※日常的に「見えているもの」であっても、解説文によって「見えないもの」と説明可能なものはテーマにしてよい。)

注意事項

1. アイデアスケッチ等は A3 メモ用紙を利用すること。
2. 作品制作は B3 ボードに行うこと。
3. 与えられた材料や画材はすべてを使わなくてもよい。
4. 完成作品は B3 ボードに固定されていて、移動に耐えうる状態にして提出すること。(マスキングテープはすべて取り外す。)
5. 完成後、作品を正面から見た時の B3 ボードの右前角に受験番号シールを貼って提出すること。
6. 作品解説を書くのは、作品制作する前でも後でもよい。
7. 作品解説用紙と B3 ボードはクリップでまとめて提出すること。